

# 医療生協 花の木支部 '17年12月号 (210号)

支部組合員 1139人  
 支部長 原 秀美  
 副支部長 野口 咲永  
 広報担当 齋藤 藤枝



☆ 今月のうたごえカフェはお休みします。

☆ 一月の支部委員会は8日を予定しております。

☆ 新年号の機関紙配達は、少し遅れると思われるかもしれませんが、ご承知おきください。

## 12月のよてい しわす・春待月

日	曜	時	内容	◎はどなたでもお出で可 場所のないのはつどいの家
1	水	10:00	機関紙仕分け・降ろし	
4	月	1:30	支部委員会	
8	金	1:30	医療介護連携会議(江原所長と話し)	
11	月	1:30	◎マイケルテ	病院会場←(一)
12	火	1:30	◎絵手紙教室	
15	金	1:30	◎ミニシアター(雁)	一庭は見たい、もう一庭見たい、という人は下段を
26	火	1:30	◎絵手紙教室	
29	水	1:30	◎正月飾り作り	
1/5	金	10:00	機関紙仕分けの予定	

## 健康まつりが終わって!!

天候に恵まれ予定どおり4支部合同での健康まつりができました。

参加者は約150人で成功でした。遠くから参加された方はご苦労様でした。

日頃会えない人に会えて楽しかったり、おいしい食べ物やバザー用品を買ったり嬉しかったです。

花の木支部のみそポテトは作るそばから売れて忙しく疲れも忘れて頑張りました。「おいしかったよ」の声があちこちから出ました。

外の支部の五目おこわ・みそおでん・うどんなども売り切れました。

室内では、歌・手話・スコップニ味線・リハビリ体験・カラオケ等を楽しみ、最後はプロの落語で大笑いして楽しく解散の一日でした。

※ 役員は前日からの準備で大分疲れただけにと、成功の喜びの方が大きかったです。

## 今日のミニシア

12月15日(金)  
 1時30分

花の木(つどいの家)



日本文学史に永遠の光を放つ文豪森鷗外の名作の映画化!!





久し振りに投稿 ありがとう

詩

小春決意 野上克水

この得体の知れない不安や焦りは何だろう  
七十余年の人生の中で体験したこのない  
この不安感

ええそう然活をと思ふ今日この頃の不安が  
残された人生を何か他人のためにやりたい  
不安なかなか見つかからない不安か  
いや そうじゃない

この不安は確か昨年の夏ごろからだ  
為政者の分裂的違法な行為が

私の心を逆巻で回っていたのだ

人の道を生きなげ水休けけない

守るべきものは守らせなければい

気がつく 衝中のスタンデック行動の

輪の中にいた

首から下げた「戦争する国にさせない」と

「A国政治を許さない」を両手を高く掲げ

みくま生き生きとしていた

いつのまにか不安焦りの感情は

尖らせていた

雨の日も 風の日も 雪の日にも

流れていく決意を滲ませて来た



認知症について

自分は大丈夫と  
思っていますか？  
身近な人もいるか  
も知れません。  
参考になればと思  
い、記してみます。

よくある徘徊や暴力を振るう  
のは、薬にたよらず（死とのリスクある）  
リクリエーションをすすめる。先ず  
どんなことに興味を持つか？ 例えは  
ガーデニング、パズルゲームなど興味や  
能力を見て症状に合ったケアをする。  
どんな事でも肯定（否定しない）で  
不安を持たせない。周囲が包容力を  
持つて対応する。

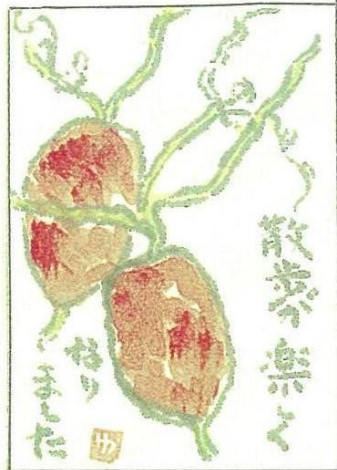
認知症になったら

- ① 個立させない
- ② 家に閉じ込めない
- ③ 外に出る。スポーツなどをやる。
- ③ 社会とのつながりが大切  
白地域ぐるみで支え合い  
見守りが大切!!

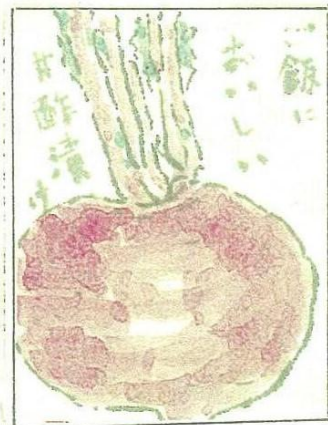
※ 花の木支部では毎月マイカルテホ  
学習をしております。何か役にたつと思えます。



中 沢



中 島



小 栗



田 嶋